

読賣新聞

2009年(平成21年)

6月21日 日曜日

「農業体験」子供らまく 郡上・MERRYの森

MERRYの森で種まきをする参加者



トウモロコシの種って赤いんだ

郡上市の森の再生を目指し、野菜づくりや間伐体験する同市高鷲町の「MERRY(メリー)の森」で20日、同市や名古屋市の子供ら約20人が野菜や穀物の種まきを行った。

東京を拠点に、世界中の子供たちの笑顔の写真を撮り続けているアートディレクター水谷孝次さん(58)が

代表を務める「MERRY PROJECT」が、地元と協働して進めている。農業や林業を通じて郡上市を元気にしよう、昨年7月から準備を進めてきた。

この日は地元の農家、清水富雄さん(57)の指導で、トウモロコシ、大豆などの種をまいた。参加者はトウモロコシの種が赤い

のに驚きながら、間隔を開けて畑に埋め、鳥害を防ぐネットをかぶせた。順調に育てば8〜9月には収穫できる。

終了後、水谷さんが参加者の笑顔を一人ずつ写真に収めた。写真は同プロジェクトのホームページに掲載される。

参加した名古屋市立常磐小学校2年、大島平雅君は

「夏にまた来て、トウモロコシを食べたい」と喜んでいった。

同プロジェクトでは9月から、収穫した野菜を都会で直販する朝市を全国200か所で展開する準備を進めている。水谷さんは「今後は生産者と消費者をつなげる活動をしていきたい」と話している。